

北九州で採れる野菜や農業を

もっと知ろう！！

給食協会では食育（地産地消）の一環として、北九州市の農業や学校給食に対する理解を深めてもらうため、収穫体験を行っています。

令和4年6月7日（火）若松区赤崎小学校の5年生が、若松区有毛の『松浦ファーム』松浦さんの畑でじゃがいもの収穫体験を行いました！

ゴロゴロ出てくるととても大きいじゃがいもに、子どもたちは大喜びで、どんどん掘り進めていました。

袋いっぱいじゃがいもに「どんな料理にしよう？」と笑顔いっぱいです♪



学校に戻り、生産者の松浦さんと産業経済局農林課の島尻さんとの交流会を行いました。「農業の難しさは面白いところでもある。強い雨風で倒れたとうもろこしも手作業で起こされ、上を向いて育っている。みんなも何事にもあきらめずに頑張ってもらいたい。」という松浦さんからの話を真剣に聞いていました。